

今日の多伎を明日へつなごう！地域のチカラで！

出雲市 多伎町



地区の概要（特徴と課題）

- ・ 島根県の中央部、出雲市の西端で海と山の豊かな自然に恵まれている
- ・ 道の駅「キララ多伎」に代表される国道9号周辺にレジャー施設を整備している
- ・ 「多伎いちじく」は出雲市を代表するブランド。生果をはじめ豊富な加工品も人気
- ・ 近年、人口減少・少子高齢化・農地荒廃が進んでいる
- ・ 今後山陰自動車道が開通し、国道9号周辺施設の客の減少が予想される

これまでの活動の経過

- 「いちじくの里多伎再生プロジェクト基本計画書」策定
- 平成26年10月28日「プロジェクト事業推進チーム」設立
- 地場産業の再生支援（多伎いちじく）
- コミュニティビジネスの推進（いちじく、やまもも等の新商品開発販売促進）
- 情報発信・観光交流の促進（マルシェの開催、多伎町HP開設、たきLife等作成）
- コミュニティビジネス可能性調査（いちじく館の活用調査）
- アンテナショップ出展（島根ふるさとフェア、いずも産業未来博）

主要推進組織『いちじくの里多伎きらりプロジェクト』

効果のあった取組

○連続講座型交流事業「カトリック・プロジェクト in 多伎」開催（全5回）

⇒町内外の新たなつながりを生み、町内で5つの新しい取組みがスタート

（SNSを活用したフォトコンテスト、お魚さばき方教室、空き家といちじくを活用した交流施設、不便やプロジェクト、多伎いちじく栽培+Xの多伎Lifeの提案）

○多伎町ポータルサイト「まるごと！たきナビ。」開設

○空き家バンクへの登録までのフローを確立 ⇒移住者の受入れにつながった

○イタリアレストラン・ナ・シェフの奥田政行シェフが多伎いちじく親善大使に就任

○多伎いちじくマスコットキャラクター「ほーらいちゃん」着ぐるみ作成

⇒多伎いちじくのPRをする機会が増えた

○やまもも加工団体が継業により若返った。新メンバーが「島カレ」を受講

⇒加工品新商品が完成。新たな販路開拓につながった

○月1回「うまいもん市」の開催

⇒出店団体の増、活動の活発化、開催場所の地元産直施設の売上・集客増



カントリープロジェクト in 多伎



うまいもん市の開催



多伎町ポータルサイト開設



「ほーらいちゃん」活用による
多伎いちじく PR

現在直面している課題の解決方法を教えて！！

○今後の活動を継続していくための組織強化

今後の活動計画と展望

- 継続的な「うまいもん市」の開催
- Instagramを活用したフォトコンテスト事業
- 多伎町 HP「まるごと！たきナビ。」、「ほーらいちゃん」を活用した、情報・魅力発信
- やまもも新商品開発・販売促進・体制作り
- 金魚・メダカ養殖事業×いちじく栽培モデル事業
- 空き家確保に向けた継続的な取組みと、新たな連携の模索



金魚メダカ養殖
×
多伎いちじく栽培

